

事業所名

放課後等デイサービス そらのわ

支援プログラム

作成日

2025 年

2 月

3 日

法人（事業所）理念	* 障がい児・者様ご本人の悩みや困りごと、育てる親としての悩みや困り事に寄り添いながら、支援の輪を広げていきたい。		
支援方針	* ひとりひとりのお子さんの発達や特性に配慮しながらの支援の提供を行います。		
営業時間	平日 13 時 00 分から 17 時 00 分まで	休業日 9 時 30 分から 16 時 00 分まで	送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	* 毎日の検温、バイタルチェックや健康観察をしながら状態を把握します。 * 感染症等の流行時にに学校との情報や対応策の共有と予防の徹底をします。 * 生活リズムの安定、手順表の掲示、整理整頓などの支援を行います。	
	運動・感覚	* ダンシングやボール遊び等の活動を通して姿勢・運動等の向上を図ります。 * 個別、集団での運動プログラムを提案し、健康の増進を図ります。 * 感覚の特性に配慮しながら、視覚・聴覚その他の感覚を使った活動を通して、日常生活の適応力を高めます。	
	認知・行動	* 時間の管理や1日・1週間の流れにメリハリをつけるよう支援します。 * 手で触った感触や物の形や湿度など、自分の感覚を認識することができる遊びを提供します。 * 戸外活動を通して、四季折々の変化を五感で感じながら、興味や関心を抱けるように支援します。	
	言語 コミュニケーション	* 様々なコミュニケーション手段を利用しながら、自分の意志や思いを相手に伝えることができるよう工夫していきます。 * 障がいの特性を理解しながら、ひとりひとりの潜在する力を大切にし、コミュニケーション能力の向上を目指します。	
	人間関係 社会性	* 集団生活や活動を通して、他者との良好な関係を構築できるように支援します。 * 表現した自分の気持ちを振り返り、それをコントロールする力を身に付けていけるように支援します。 * 様々な活動を仲間と一緒にしながら、ルールを理解して守り、社会性を育てていけるように支援します。	
家族支援	家族の就労、きょうだいの子育て、同居家族の介護等のための時間の確保を延長 預かりや隔週土曜日の受入等で支援します。 在宅での困りごと等の聞き取りをして一緒に解決策を考えます。	移行支援	年齢に沿ったライフステージや卒業後の生活をイメージしながら、必要に応じて関係各所に繋がられるように、日ごろからご本人様やご家族様と悩みや希望等の情報共有を図ります。
地域支援・地域連携	地域の会議の参加や行事の参加を積極的に行い地域と連携をとっていきます。 地域のボランティアを募り、ご利用者さまと地域の方々との関わりや交流をする機会を設けます。	職員の質の向上	各種研修への参加、事業所内のケース検討会の実施、ヒヤリハット・事故報告の検証。定期的な事業所内研修を実施して課題の抽出や制度の理解の向上に努め、職員間の情報共有を徹底します。
主な行事等	* 季節の行事ごとに行事計画を作成し、常時の意味を学びながら季節感を楽しみます。 * 法人内の他事業所との合同行事【夏祭り】や【クリスマス会】を通し、ご利用者様のご家族、並びに地域の方々との交流を楽しみます。 * 外部講師を招いての療育活動、隣接する小中学校や学童クラブとの交流を計画します。		